

箱根外輪山ハイキングシリーズ第3回「紅葉の湯坂道～浅間山」

(報告) T.M.

◎日程 2015年11月12日(木)曇り ◎参加者 会員6名

「箱根湯本」に9時に6名が集めたので直ぐ前の国道を登山口に向かいます。この国道は正月の大学駅伝で有名な道路ですが交通量が多く歩道もないので歩くには危険です。途中のコンビニに寄り少し歩きますと左に登山口があるので9時20分に入ります。

登山道は手入れがしてなく荒れて歩き難く、其のうえ雑木や檜等の針葉樹の中を歩きますので展望もなくあきる山です。針葉樹の林を抜けますと少し明るくなり道も歩きやすくなって、所々に昔の石畳が残っています。

「湯坂城跡」に10時50分に着きます。ここで初めて相模湾がガスって見えました。

今日初めて初老の男性が追いついて来たので少し会話をし先に行ってもらいました。此処で休憩の後、浅間山を目指しますが登山道の両側にススキが生えています。ススキとカヤは同じ物で昔は「茅葺葺き屋根」に使ったのですが職人もいなくなり火災に弱いので都会では無くなりました。世界遺産になった「白川郷の合掌造り」は有名です。

城山や大平台への分岐を過ぎ12時23分浅間山を通過して小涌谷への分岐点に出ます。此処は広場でテーブルとベンチが有り3人が休んでいましたが、先程追い越して行った方と他の2名が席を譲ってくれたので楽に昼飯が食べられました。

13時15分出発。一度下り林道を横切り「鷹の巣城跡」に登ります。13時42分「鷹の巣城跡」到着、「大日如来」の碑が有ります。此処で休憩後13時50分発、国道の「湯坂道入り口」バス停の手前で「飛龍の滝」に向かいます。少し行きますと下り坂になりますが石のゴロゴロした歩き難い道です。

14時33分水量の少ない「飛龍の滝」に到着し写真を撮って14時40分下山します。途中に天然の石積みの様な断崖が有ります。溶岩が冷える時に出来た物だと思います。夫婦桜を通り過ぎ旧東海道に16時17分出ましたが、バス停は左に下るので二分も歩くとバスが追い越して行きました。残念ながら1分違いで20分も待ち16時48分のバスに乗り「箱根湯本」に戻り、小田原行の電車で小田原駅で下車し地下の食堂で打ち上げをして解散となりました。

今回の山行は飛び入りの様な形で参加させていただきました。紅葉や展望はイマイチでしたが、変化に富んだ道で足の訓練になり皆様と楽しく歩けたのが収穫でした。皆様有難うございました。



(箱根湯坂道の石畳)

(写真左) 飛龍の滝

(写真右)

人工の石積みではなく、溶岩が冷えて固まった時にできたと思われる断崖の露岩の亀裂



<記録>

登山口 9 : 20 - 湯坂城跡 10 : 50 - 11 : 00 - 浅間山 12 : 23 - 13 : 15 - 鷹巣城跡 13 : 42
- 13 : 50 - 飛龍の滝 14 : 33 - 14 : 40 - 畑宿バス停 16 : 20

以上